

研究タイトル：

中世東地中海の歴史研究

氏名： 岡本 和也 / OKAMOTO Kazunari E-mail: kazunari@kurume-nct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 修士（文学）

所属学会・協会： 日本オリエント学会、内陸アジア史学会

キーワード： ジュチ・ウルス, マムルーク朝, ビザンツ帝国, 東地中海, 歴史教育

技術相談 ジュチ・ウルス, マムルーク朝, ビザンツ帝国, 東地中海, 歴史教育

提供可能技術：



研究内容： 中世東地中海の歴史研究

2008年3月に「13世紀後半におけるジュチ・ウルスとマムルーク朝の外交関係—使節派遣の目的について—」と題する論稿を発表した。

ジュチ・ウルスの外交関係、さらには13-14世紀の東地中海地域における国際関係に関心を持っており、現在はその最初の段階として、その中心的な役割を担っていたと考えられるジュチ・ウルスとマムルーク朝の外交関係に関する研究を行っている。

2008年3月に発表した論文は、特に13世紀後半における外交使節の往来に着目したものであり、現在はその継続として14世紀前半における外交使節の往来に着目した研究を行っている。

それと並行して、東地中海地域の国際関係において重要な役割を果たしていたと思われる各国家の姻戚関係の意義を明らかにすることを目的とした研究も行っている。

また、2009年2月に「論理的思考力を養う歴史教育—レポート作成を通じて—」と題する論稿を発表した。

この論稿は久留米工業高等専門学校において実践している歴史教育を紹介したものである。

応募者は高校や大学といった教育機関に限定しない歴史教育の在り方について関心を持っており、この論稿はそういった歴史教育研究の一歩めに当たるものである。

参考文献

- 1・「論理的思考力を養う歴史教育—レポート作成を通じて—」『歴史と地理』623（世界史の研究；218），2009，15-25
- 2・「13世紀後半におけるジュチ・ウルスとマムルーク朝の外交関係—使節派遣の目的について—」『オリエント』50/2，2007，252-274
- 3・「ジョチ・ウルスの外交関係にかかわる地域を訪ねて—黒海周辺5ヶ国紀行—」『内陸アジア史研究』21，2006，97-106
- 4・「赤坂恒明『ジュチ裔諸政権史の研究』」『オリエント』48-2，2005，186-193

提供可能な設備・機器：

名称・型番（メーカー）

名称・型番（メーカー）	